令和6年度 上海府地区区長会要望事項

1 海岸線について

近年、8mを超える高波が毎年のように押し寄せ、上海府地区全域は、越波による波の花やしぶきの飛来が頻繁に起こっています。さらに漂着ゴミや砂などが国道上に打ち上げられる状態でもありますので、上海府地区各所の越波危険区の点検、見直し、改善をお願いします。また、越波対策を県への要望事項として検討をお願いします。

- ①沖合の離岸堤の延長
- ②テトラポットを護岸堤下まで嵩上げ、又は増設する
- ③野潟区に設置されている金属製防波柵の設置
- ④流木の早期処理

【回答】

高波の安全対策につきましては、本市海岸部に位置する集落共通の課題であると認識しており、離岸堤の嵩上げをはじめとする各種対策につきましては、県に対して早期事業化の要望を行っているところであります。流木等の海岸漂着物の処理も含め、早期に実施されるよう県へ要望を行ってまいります。

また、国に対しましても引き続き、海岸事業に対する予算の確保について強く要望してまいります。

(問合せ先：建設課)

2 災害時の避難場所及び避難通路の確保・改修について

近年、新潟県のみならず、日本全土に異常気象等による災害が発生しています。当地区は、前を海、後を山に挟まれ、地震やがけ崩れ、津波等の自然災害が発生した場合の危険個所と集落が一緒になっており、危険と隣り合わせの状態です。そこで、特に次のことを要望します。

(1) 指定緊急避難場所への経路整備について

日没後の足元がおぼつかない高齢者が避難するための指定緊急避難場所までの避難ルートについて、誘導灯(ソーラーライト)の設置などの整備を要望します。

【回答】

誘導灯の設置につきましては、ソーラーセンサーライトや蓄光式の製品等もありますので、効果的な整備手法について検討してまいります。

(問合せ先：総務課)

(2) 馬下集落センター入口大横寺川橋転落防護柵の取り換えについて

指定緊急避難場所である集落改善センターに行くための大横寺川橋転落防護柵が腐食により、高齢者避難時手摺代わりにつかまると危険なため、取り換えをお願いします。

【回答】

ご要望の箇所につきまして、現地確認したところ、防護柵の根元や溶接部が腐食しており、折れたり倒れたりする危険性があることから、早急に修繕工事を実施いたします。

(問合せ先：建設課)

(3) 林道猿沢柏尾線の有効活用について

林道猿沢柏尾線については、上海府地区がいわゆる「陸の孤島」になった場合、唯一の避難経路になっていますが、冬季間の通行止めはどうしようもありませんが、春季の早期開通と落石等の防止工事をお願いします。また、林道海府南線との関わりについて、ご教授願います。

【回答】

例年、冬季間の通行止解除については、雪解後、速やかに道路点検や路面清掃を実施した後、通行止めを解除しております。今年度は、落石の恐れがある箇所には落石防護柵を設置し安全確保に取り組んでおります。

また、現在開設中の林道海府南線については、事業主体の新潟県から全線開通を目指し進めていくとお聞きしております。開通後は林道柏尾猿沢線に接続されることで木材生産の促進に加え、災害時の緊急迂回路として複数の選択肢を持つことができ、安全性が確保されるものと考えております。

(問合せ先：農林水産課)

3 危険箇所の改修について

(1) 国道 345 号線の改良工事について

岩ヶ崎地内の市道滝の前岩ヶ崎線と国道 345 号線の交差点を基点とする前後 100 mの道路で、積雪時の事故防止のための改良工事を県への要望としてお願いします。

【回答】

ご要望の箇所につきましては、岩船郡村上市土木振興会及び村上市県土木事業整備促進協議会を通じて県へ事業化を要望しております。引き続き早期の事業化が図られるよう要望を行ってまいります。

(問合せ先：建設課)

(2) 国道 345 号線上の樹木の伐採について

岩ヶ崎地内から羽下ヶ淵地内の国道上の樹木の枝葉が垂れ下がり、ダンプカーや観光バスに当たり、中央線を越えて走行している場面に遭遇します。今年度は、一部分を伐採をしていただきましたが、継続的な対応を県への要望事項としてお願いします。

【回答】

市としても現地の状況を確認しながら、車両や歩行者の妨げになる雑草や樹木の伐採等について、継続的に実施されるよう県へ要望を行ってまいります。

(問合せ先：建設課)

(3) 野瀉地内境川の堆積土砂の撤去について

境川下流は撤去していただきましたが、境川橋から JR 鉄橋の間の土砂の堆積により、下流住居が大雨時危険となっており、集落の手に負えなくなっています。早急に土砂の撤去をお願いします。

【回答】

ご要望箇所の堆積土砂撤去につきましては、来年6月までに実施するよう検討してまいります。

(問合せ先：建設課)

(4) 二級河川早川の河川幅の拡幅について

早川橋下の河川幅が狭くなっており、洪水時溢れる恐れがあり河川幅の拡幅工事とそれに架かっている市道早川橋の工事をお願いします。

【回答】

ご要望の箇所につきましては、市道橋である早川1号橋の橋台部に河川護岸が擦り付く形状のため河川幅が狭くなっておりますが、現時点で市道橋を架け替えるなどの計画はありません。しかしながら、河川の溢水等を防ぐためにも河川の流下能力を最大限確保することが必要と考えますので、河川内の堆積土砂の撤去や除草などについて県へ要望してまいります。

(問合せ先：建設課)

(5) 二級河川早川の改良工事について

二級河川早川は、大雨のたびに川端がえぐられ、堤防を越えそうになり、昨年度には、県の緊急工事により国道橋の下に石の投入、川端にも土嚢を入れてもらいました。対処工事ではなく、恒久的な工事の実施を県への要望としてお願いします。

【回答】

県からは、対策が必要な河川が他にまだ数多くあることから、そちらを優先的に実施していきたいと伺っておりますが、市としましては、経過を見ながら、引き続き、恒久的な対策が早期に実施されるよう県へ要望を行ってまいります。

(問合せ先：建設課)

(6) 旧野瀉海水浴場入口付近のガードレール設置と反射ポールの取付と修理について

国道345号線旧野瀉海水浴場入口付近の反対側には、歩道がありますが、海岸側には、歩道がなく、ガードレールもないため、数年ごとに自動車が転落する事故が発生しています。また、反射ポールも自動車による破損や折れたままになっている個所もあります。事故防止のため、ガードレールの新規設置と反射ポールの取付と修理を県への要望としてお願いします。

【回答】

ご要望の個所につきましては、ガードレールの設置基準を満たしていないため、早期の設置は難しいこと、県では多くの要望箇所があるため、現地を確認し、優先順位をつけて緊急度の高い箇所から実施していきたいと伺っております。

なお、反射ポールの取付と修理についても県へ要望を行ってまいります。

(問合せ先：建設課)

4 その他

(1) 野潟釣場安全施設の安全対策について

野潟釣場安全施設については、市よりふれあい広場護岸上に金属製の注意看板は設置されましたが、通路にある進入禁止柵にも同様の注意看板の設置をお願いします。

【回答】

施設内への進入を抑制するため、通路にある進入禁止柵にも同様に注意看板等を設置いたします。

(問合せ先：農林水産課)

(2) 有害鳥獣駆除対策について

有害鳥獣対策について、わな免許の取得補助、また、免許取得後のいわゆるハンター保険の加入補助、田畑等への電気柵の設置と保全、有害鳥獣駆除後の後処理など一貫性のある対策の検討とその広報を改めてお願いします。

【回答】

有害鳥獣対策における担い手緊急確保事業補助金（狩猟免許等取得に係る経費）及び鳥獣被害防止施設補助金（電気柵や電気柵以外の資材に係る経費）についてはこれまでも活用いただいております、これらの補助は今後も継続するとともに、周知を行ってまいりたいと考えております。

駆除後の処理について、試行を行ってございました焼却処分は解体手法や運搬体制などに課題が確認されたため中止しており、現在は、主に埋設処理を行っていただいておりますが、後処理の負担軽減のために引き続き処理方法等について研究・検討を進めてまいります。

また、誘引を防ぐ対策として有効である集落内にある放任果樹の伐採、移動経路となる藪の刈払いに対する支援など、鳥獣を引き寄せにくい環境整備についても並行して取り組んでまいりたいと考えております。

(問合せ先：農林水産課)

(3) 防災無線の有線化について

集落内の各家庭において、いわゆる防災無線が設置されており、災害等で避難するための一助となっておりますが、荒天時や雨天時には、内容が良く聞き取れないなどの弊害が発生しております。ついては、防災無線の性能の高度化、または有線化とかの検討をお願いします。

【回答】

上海府地区の防災行政無線については、これまで無線設備の調査、改修、デジタル化等を進めてまいりました。令和5年度から2か年で実施している更新工事においては、粟島中継局のアンテナの位置を変更するなど、受信感度の向上に努めております。

受信感度が悪いというお問合せには、戸別受信機の確認・交換や外部アンテナのケーブルが塩害により腐食している場合の修繕など、現在も個別に対応させていただいておりますので、そのようなご家庭がありましたら、総務課危機管理室までご連絡をいただきますようお願いいたします。

また、令和6年4月から防災行政情報システム「むらかみ情報ナビ」の運用を開始し、スマートフォンのアプリで防災行政無線の情報を音声と文字で受信できる環境を整えたほか、従来の防災メール、SNSとも連動させ情報配信を行っておりますのでご活用をお願いいたします。

(問合せ先：総務課)